
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO iDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第7週
(2月10日～2月16日)

- * 2014年2月19日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は月報告(2014年1月)も掲載しています。

平成26(2014)年2月20日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話 : 03-3363-3213(直通)
FAX : 03-5332-7365
e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年7週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		4週	5週	6週	7週	年累計	7週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	56	67	59	50	356	292	2,446
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢					2	3	10
	腸管出血性大腸菌感染症				1	1	6	47
	腸チフス	1	1		1	4	1	7
	パラチフス					1		1
四類	E型肝炎	2				3	3	13
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	2	1	4	7	39
	エキノコックス症							1
	黄熱							
	オウム病					1		1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							1
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病					1	2	22
	デング熱	2		2	2	7	4	14
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱								
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		4週	5週	6週	7週	年累計	7週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症						1	2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア				1	1	1	7
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	4	2		2	17	18	129
	レプトスピラ症							2
	ロッキー山紅斑熱							
2014/2/19集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 50件 肺結核 24件、その他の結核 9件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 11件、疑似症 4件、年齢は5歳未満 2件、10歳未満 1件、10代 1件、20代 5件、30代 4件、40代 6件、50代 5件、60代 2件、70代 6件、80代 16件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 48件、国内又はフィリピン 1件、国内又は中国 1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 1件 患者、血清型・毒素型はO157 VT2、年齢は10歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 患者、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(生野菜)であった。本事例は第6週で報告のあった事例と共通喫食を認めている。

デング熱 2件 患者 2件、年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地はインドネシア 2件であった。

マラリア 1件 患者、年齢は40代、病型は熱帯熱、推定感染地はナイジェリアであった。

レジオネラ症 2件 肺炎型 2件、年齢は70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 1件、国内又はトルコ 1件、推定感染経路は水系感染(温泉) 1件、その他(不明) 1件であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年7週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		4週	5週	6週	7週	年累計	7週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	4	1	6	3	18	10	106
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)				2	6	1	25
	急性脳炎 *1	1	2	2	1	7	12	77
	クリプトスポリジウム症	1			1	3		5
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	1	2	13
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	1		1	9		30
	後天性免疫不全症候群	7	5	5	8	53	15	152
	ジアルジア症				2	2	2	6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2		1			4		28
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					1	1	6
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	5		7	4	33	16	253
	先天性風しん症候群	1				2	1	6
	梅毒	15	9	8	6	53	11	142
	破傷風			1		3	1	10
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		1		6
	風しん	4	1	1	1	12	6	60
麻しん	1	4	2	1	9	16	103	
2014/2/19集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管外 2件、腸管 1件、年齢は40代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は異性間性的接触 1件、経口感染 1件、その他(不明) 1件であった。

ウイルス性肝炎 2件 B型 2件、年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 1件、シンガポール 1件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、両性間 1件)であった。

急性脳炎 1件 病原体はインフルエンザウイルスB型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染であった。本事例は発症後に死亡が確認されている。

クリプトスポリジウム症 1件 年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は60代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 G群、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染(指先周辺に多数の擦過傷あり)であった。本事例は発症後に死亡が確認されている。

後天性免疫不全症候群 8件 無症候キャリア 7件、その他 1件、年齢は20代 2件、30代 3件、40代 3件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 6件、異性間 1件、両性間 1件)であった。

ジアルジア症 2件 年齢は30代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(野良猫からの感染)、その他(不明) 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 4件 血清型は未実施 3件、記載なし 1件、年齢は60代 2件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他(不明) 3件、肺炎球菌ワクチン接種歴は接種なし 1件、不明 3件であった。

梅毒 6件 早期顕症梅毒Ⅱ期 4件、無症候梅毒 2件、年齢は30代 3件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 6件(同性間 5件、異性間 1件)であった。

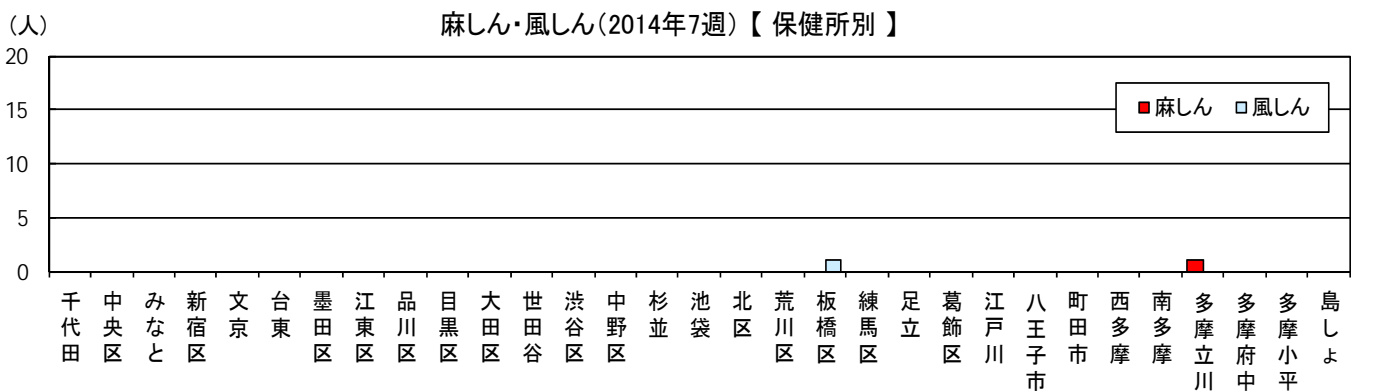
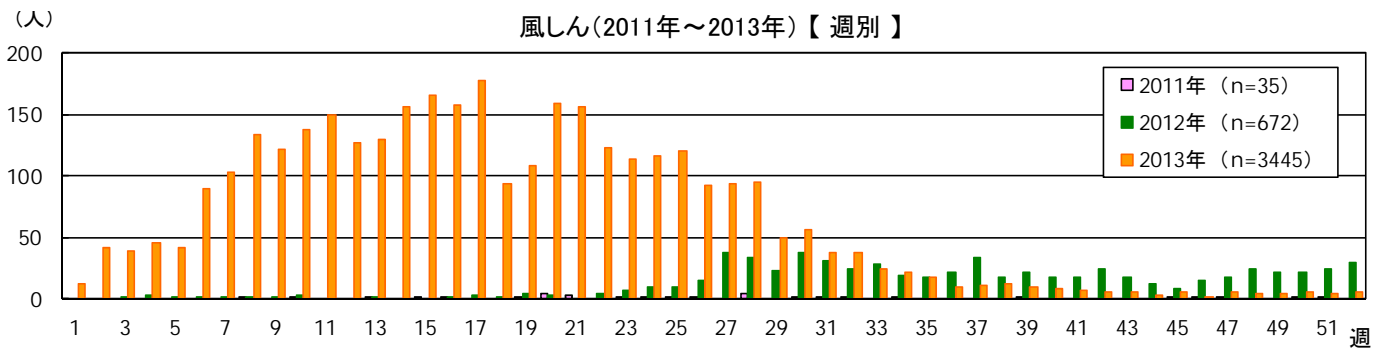
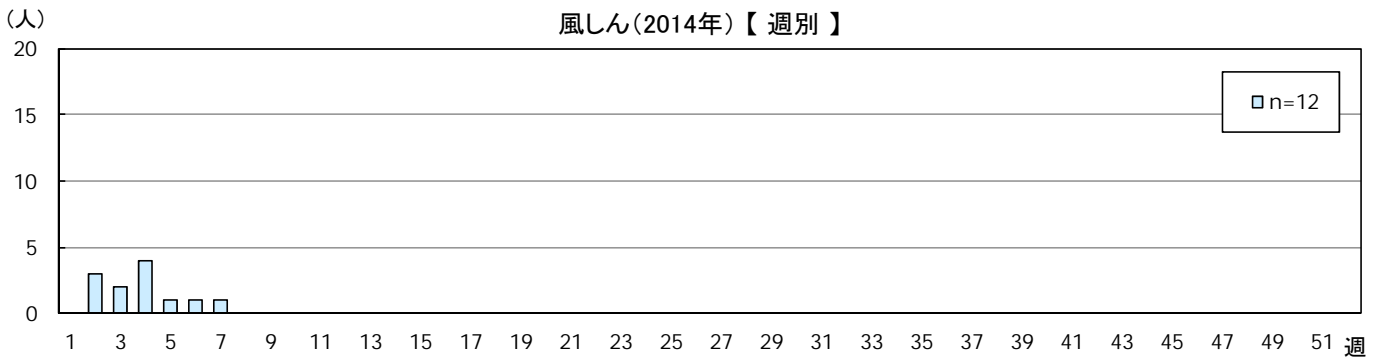
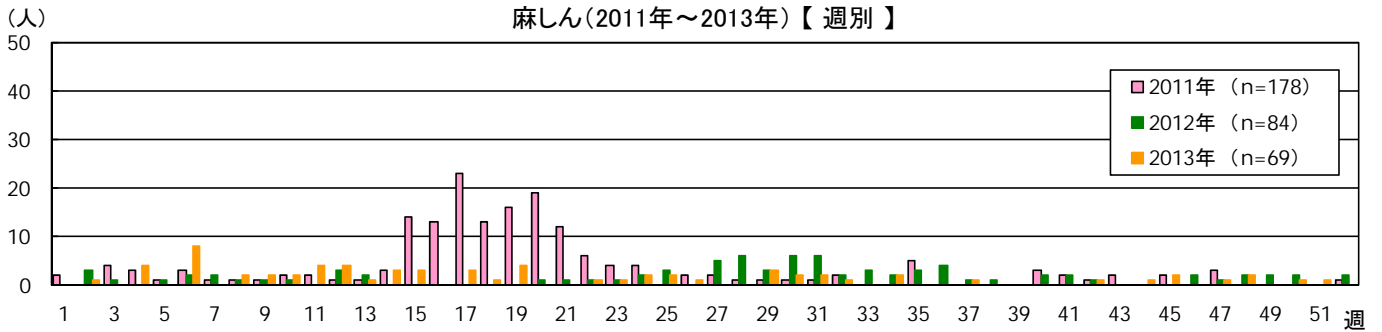
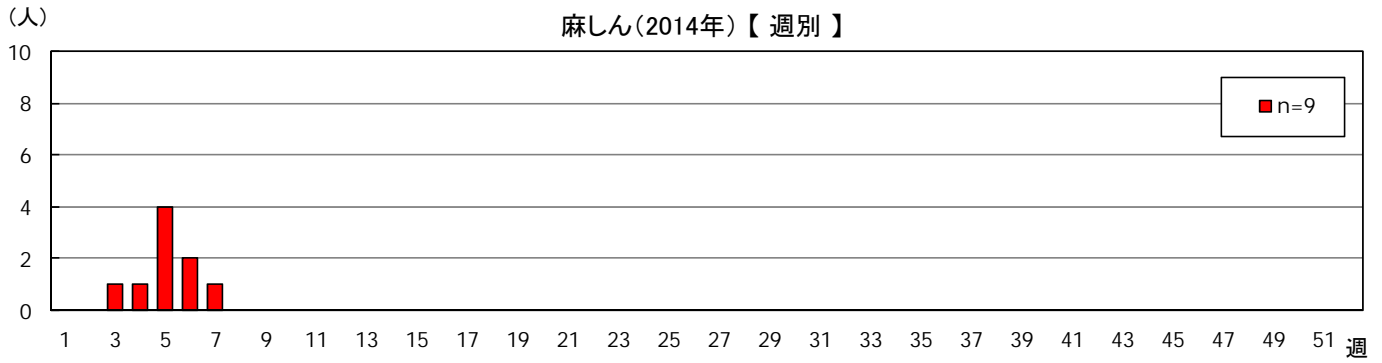
風しん 1件 検査診断例、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、風しん含有ワクチン接種歴は接種なしであった。

麻しん 1件 修飾麻しん(遺伝子検査陽性:型別不明)、年齢は10歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、麻しん含有ワクチン接種歴は2回接種であった。

※ 第4週該当分として〔五類〕後天性免疫不全症候群 1件の追加報告があった。

※ 第6週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件、麻しん 2件(うち 1件は、検査診断例、遺伝子検査陽性(B3型)、年齢1歳、推定感染地域グアム)の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年7週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		4週	5週	6週	7週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	85	77	81	38	0.15	259	264
	咽頭結膜熱	57	78	91	40	0.15		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	622	550	437	374	1.44		
	感染性胃腸炎	3,397	2,777	2,097	1,353	5.22		
	水痘	298	201	192	184	0.71		
	手足口病	9	20	12	16	0.06		
	伝染性紅斑	87	73	50	29	0.11		
	突発性発しん	118	121	100	78	0.30		
	百日咳	1	2		6	0.02		
	ヘルパンギーナ	4		1	4	0.02		
	流行性耳下腺炎	34	36	22	34	0.13		
	川崎病 *1	5	3	5	3	0.01		
不明発しん症 *1	17	23	24	9	0.03			
インフルエンザ	インフルエンザ *2	12,317	17,091	14,292	11,727	28.46	412	419
眼科	急性出血性結膜炎						37	39
	流行性角結膜炎	14	20	20	11	0.30		
基幹	細菌性髄膜炎 *3		1	2			25	25
	無菌性髄膜炎	2	1	1	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	4	3	2	4	0.16		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		1	1	1	0.04		
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	4	3	6	2	0.08		
	インフルエンザ入院	61	83	57	37	1.48		
2014/2/19集計								

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

・インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少したが、警報状態が続いている。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

みなと

・感染性胃腸炎22名中、ロタウイルス 6名(ワクチン接種済 2名、未接種 4名)

世田谷

・アデノウイルス迅速検査キット 5名

荒川区

・病原性大腸菌 O18 1名、ヒトメタニューモウイルス 1名

・病原性大腸菌 O1 3名

板橋区

・病原性大腸菌 O1 1名、カンピロバクター 1名

足立

・アデノウイルス 8か月児 1名、アデノウイルス・ロタウイルス同時感染 5か月児 1名

葛飾区

・ヘルペス性歯肉口内炎 3歳児 1名

多摩小平

・マイコプラズマ 12歳児 1名

・病原性大腸菌 2名、ノロウイルス腸炎 2名、ヒトメタニューモウイルス 11名

※「インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント」は15ページに記載

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年7週

定点種別	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	5	1	1	3	1			2			
6～11か月	11	4		59	6		1	26	1		
1歳	17	11	5	146	27	7	2	41	2	1	
2歳	2	4	15	108	16	3	2	8		2	1
3歳	1	4	23	101	27		6	1			
4歳	1	3	48	96	25	4	4				3
5歳		6	60	107	30		5		1		7
6歳		1	47	97	20	1	5				8
7歳	1	3	42	103	12		2				5
8歳			26	80	5		1				5
9歳		1	38	65	5		1		1		1
10～14歳		1	46	146	9						3
15～19歳			5	31		1					
20～29歳		1	18	211	1				1	1	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	38	40	374	1,353	184	16	29	78	6	4	34
先週比	-43	-51	-63	-744	-8	4	-21	-22	6	3	12

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月	1		23								1
6～11か月		3	106								
1歳		1	343								2
2歳	1		382							1	2
3歳		2	479							1	2
4歳		2	684					1			
5歳		1	843								
6歳	1		885		1						1
7歳			965								3
8歳			837				1				3
9歳			759								2
10～14歳			2,329								1
15～19歳			374								1
20～29歳			433		3		1	2			1
30～39歳			850		1			1			
40～49歳			790		1						
50～59歳			379						1		
60～69歳			166		3						7
70～79歳			76		2		1				6
80歳以上			24								5
合計	3	9	11,727		11		3	4	1	2	37
先週比	-2	-15	-2,565		-9	-2	2	2		-4	-20

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年7週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田				2.67	0.67						
中央区			2.00	0.67							
みなと	0.20	0.40	0.80	9.00	1.00		0.20	0.80			0.20
新宿区		0.13	0.50	2.63	0.38			0.25			0.13
文京			1.50	3.75	0.25		0.25				
台東	0.25	0.50	3.25	8.75	1.50			1.00			
墨田区			0.60	3.80	0.60			0.20			
江東区	0.22	0.11	0.89	12.33	0.89	0.11		0.56			0.44
品川区	0.13	0.13	0.63	6.25	0.13			0.13		0.13	0.13
目黒区				2.00	0.40		0.20				
大田区	0.23	0.69	1.69	7.38	0.23		0.38	0.38			
世田谷	0.38	0.38	1.44	5.31	1.06	0.06	0.38				
渋谷区	0.25		0.50	4.00	0.75	0.50	0.25	0.25			
中野区			0.71	3.00	1.14		0.29	0.14			
杉並	0.20		0.80	5.80	0.20		0.20	0.40			0.20
池袋	0.40		0.80	5.40	0.20	0.20	0.20				0.40
北区			0.29	3.14	0.29		0.14	0.14			0.57
荒川区			1.50	4.50	1.00	0.25		1.00			
板橋区			0.30	3.50	1.10	0.20		0.10		0.10	0.20
練馬区		0.08	2.00	3.50	0.50	0.17		0.17	0.08		0.25
足立	0.31	0.08	0.77	6.46	0.77		0.08	0.23			0.15
葛飾区		0.13	1.25	2.50	0.75	0.13	0.13	0.38		0.13	0.13
江戸川			3.42	7.00	0.50			0.17	0.33		0.50
八王子市	0.36	0.36	4.00	7.09	0.91		0.09	0.18			
町田市	0.25	0.25	5.38	6.75	0.88	0.13		0.50	0.13	0.13	
西多摩		0.13	0.75	2.63							0.25
南多摩	0.33		0.89	5.11	0.89	0.22	0.22	0.33			0.22
多摩立川	0.14	0.14	2.14	4.43	0.79		0.14	0.29			
多摩府中	0.06	0.06	1.17	5.83	1.28			0.50			0.06
多摩小平	0.20	0.33	0.87	4.20	1.00		0.07	0.80			
島しょ						2.00					
東京都	0.15	0.15	1.44	5.22	0.71	0.06	0.11	0.30	0.02	0.02	0.13

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			28.25								0.50
中央区			21.80								
みなと			25.25				1.00	1.00			1.00
新宿区			20.33		1.00			0.50		0.50	
文京			18.29		2.00		1.00				
台東			22.71								
墨田区			22.25								4.00
江東区		0.11	32.71		1.00						
品川区			19.83								
目黒区			7.00								
大田区		0.08	21.76								
世田谷	0.06	0.06	30.92		0.50		0.50	0.50			1.50
渋谷区			13.57		1.00					1.00	5.00
中野区		0.14	22.55								
杉並			27.06								
池袋			25.00								3.00
北区			25.00								
荒川区			49.14								
板橋区		0.20	19.19								4.00
練馬区	0.08		28.55								
足立		0.08	28.55								
葛飾区			33.31						1.00		4.00
江戸川			29.16		0.50						
八王子市			39.28								
町田市	0.13	0.13	45.46								
西多摩			23.07								4.00
南多摩			44.14								
多摩立川			31.62								
多摩府中		0.06	28.86					0.33			2.00
多摩小平			36.13		2.00						1.00
島しょ			17.50								
東京都	0.01	0.03	28.46		0.30		0.12	0.16	0.04	0.08	1.48

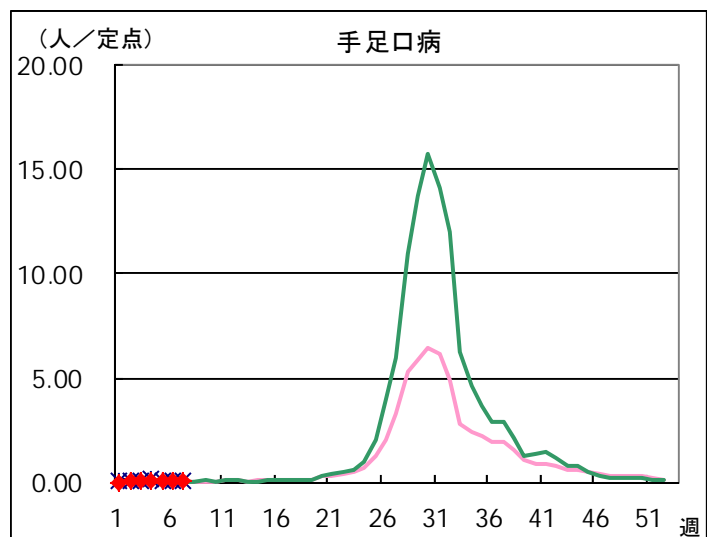
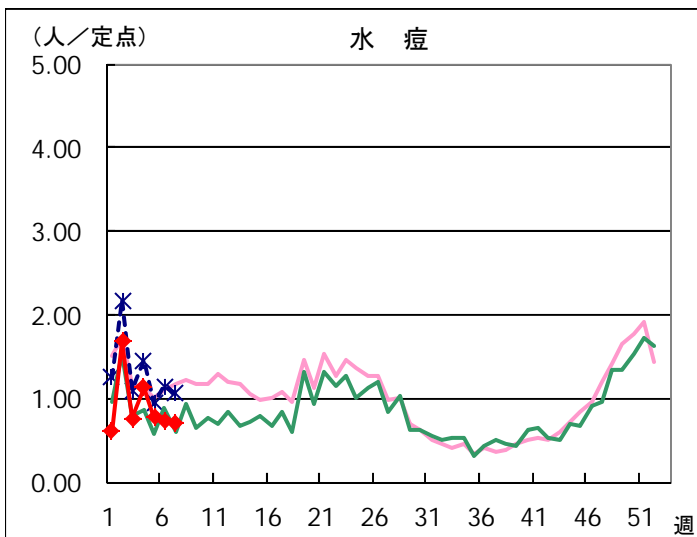
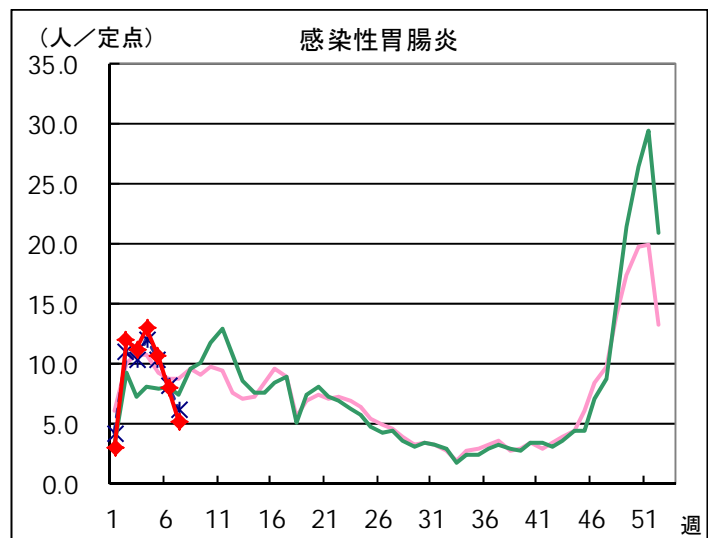
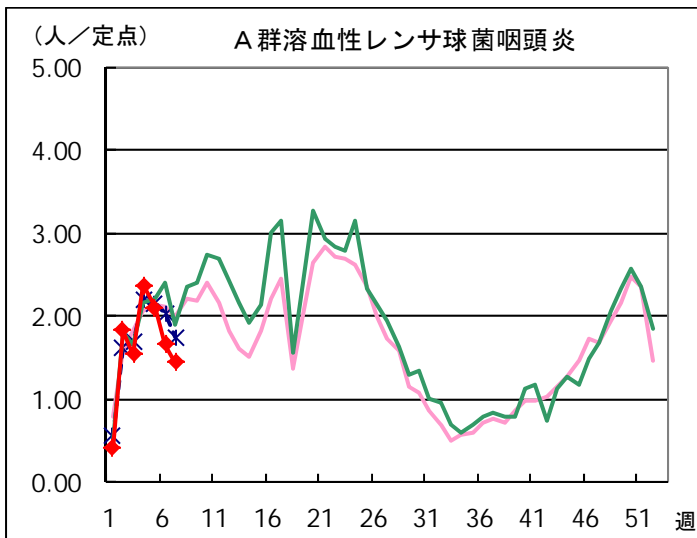
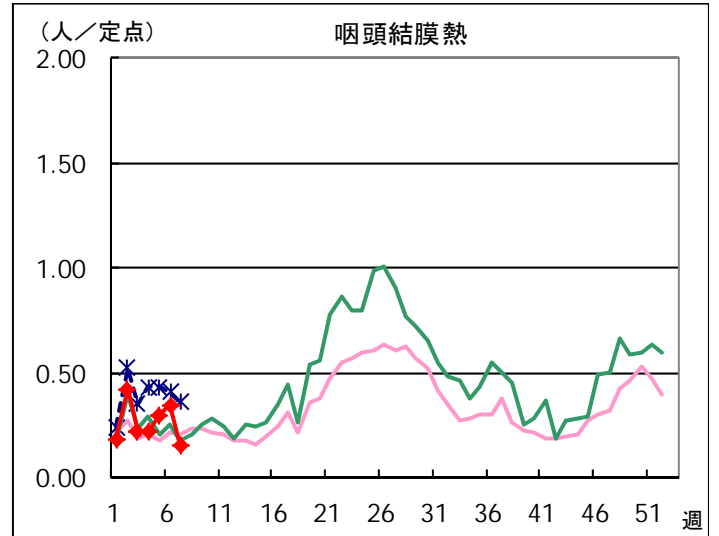
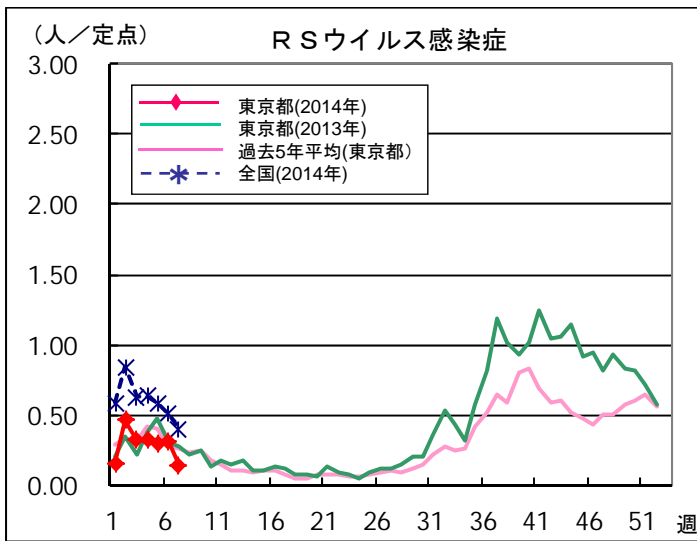
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年7週

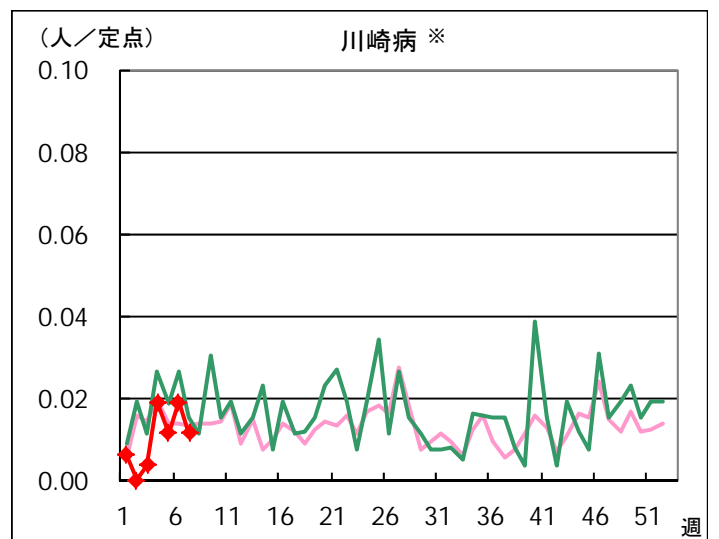
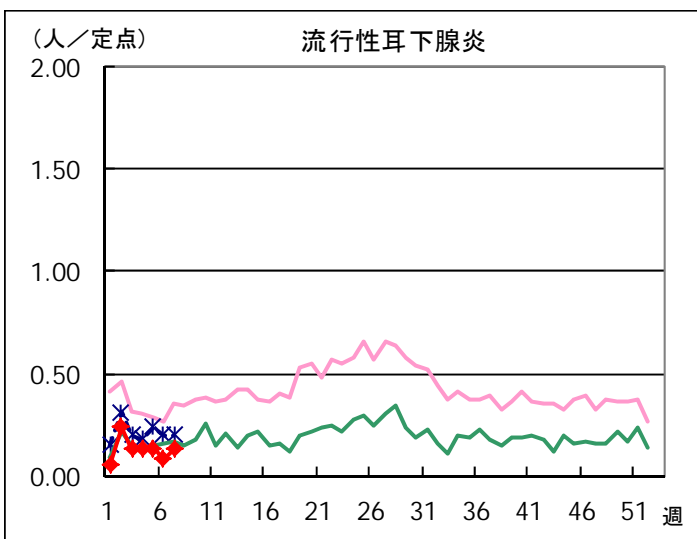
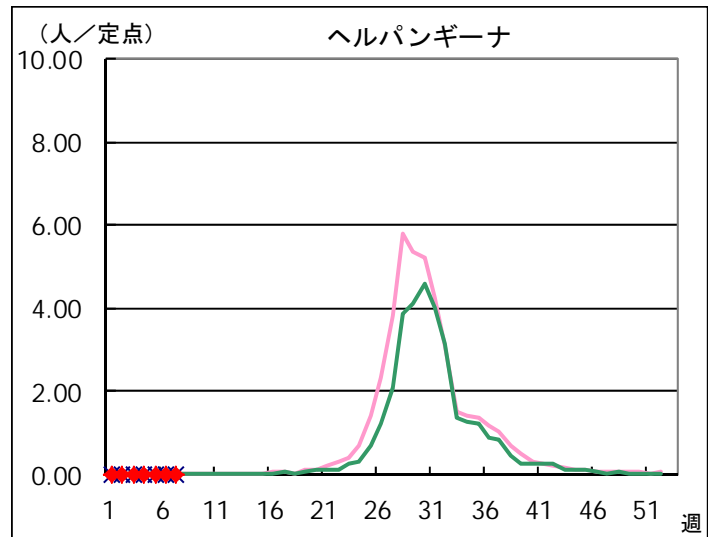
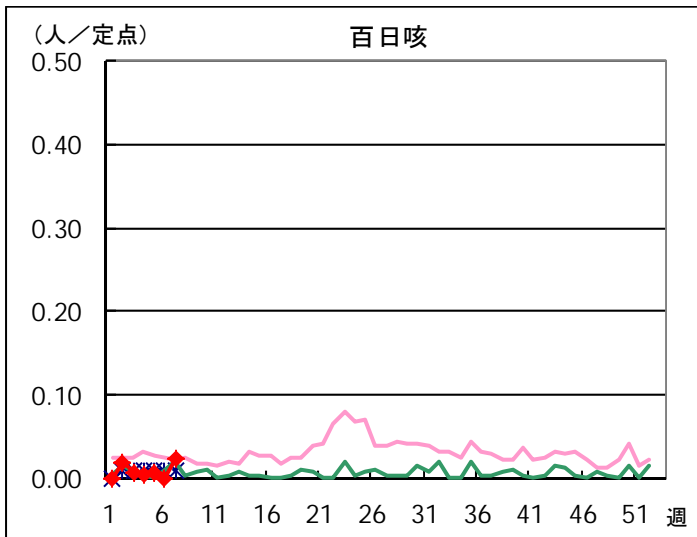
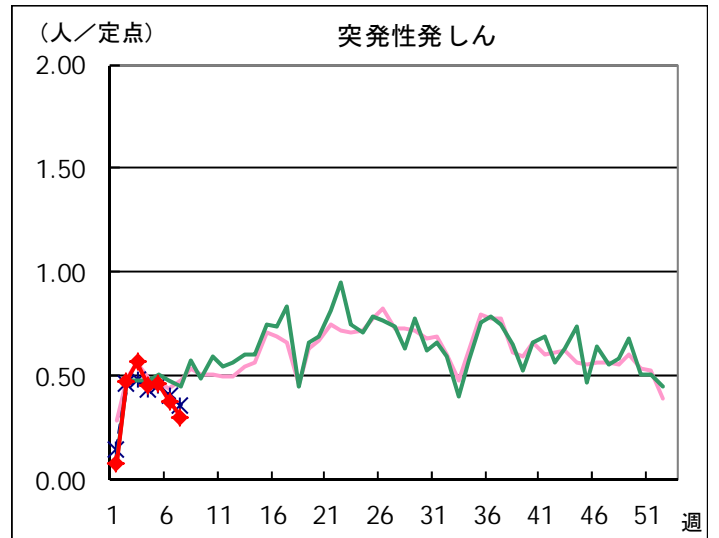
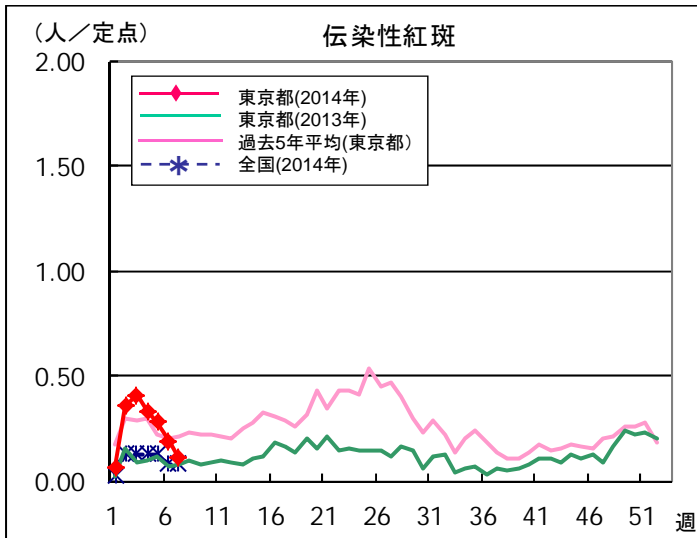
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				8	2						
中央区			6	2							
みなと	1	2	4	45	5		1	4			1
新宿区		1	4	21	3			2			1
文京			6	15	1		1				
台東	1	2	13	35	6			4			
墨田区			3	19	3			1			
江東区	2	1	8	111	8	1		5			4
品川区	1	1	5	50	1			1		1	1
目黒区				10	2		1				
大田区	3	9	22	96	3		5	5			
世田谷	6	6	23	85	17	1	6				
渋谷区	1		2	16	3	2	1	1			
中野区			5	21	8		2	1			
杉並	2		8	58	2		2	4			2
池袋	2		4	27	1	1	1				2
北区			2	22	2		1	1			4
荒川区			6	18	4	1		4			
板橋区			3	35	11	2		1		1	2
練馬区		1	24	42	6	2		2	1		3
足立	4	1	10	84	10		1	3			2
葛飾区		1	10	20	6	1	1	3		1	1
江戸川			41	84	6			2	4		6
八王子市	4	4	44	78	10		1	2			
町田市	2	2	43	54	7	1		4	1	1	
西多摩		1	6	21							2
南多摩	3		8	46	8	2	2	3			2
多摩立川	2	2	30	62	11		2	4			
多摩府中	1	1	21	105	23			9			1
多摩小平	3	5	13	63	15		1	12			
島しょ						2					
東京都合計	38	40	374	1,353	184	16	29	78	6	4	34

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹						
	川崎病	不明発しん症		インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			113									1
中央区			109									
みなと			202				1	1				1
新宿区			244		1			1		1		
文京			128		2		1					
台東			159									
墨田区			178									4
江東区		1	458		1							
品川区			238									
目黒区			56									
大田区		1	457									
世田谷	1	1	773		1		1	1				3
渋谷区			95		1					1		5
中野区		1	248									
杉並			433									
池袋			175									3
北区			275									
荒川区			344									
板橋区		2	307									4
練馬区	1		571									
足立		1	571									
葛飾区			433						1			4
江戸川			554		1							
八王子市			707									
町田市	1	1	591									
西多摩			323									4
南多摩			618									
多摩立川			664									
多摩府中		1	837					1				6
多摩小平			831		4							2
島しょ			35									
東京都合計	3	9	11,727		11		3	4	1	2		37

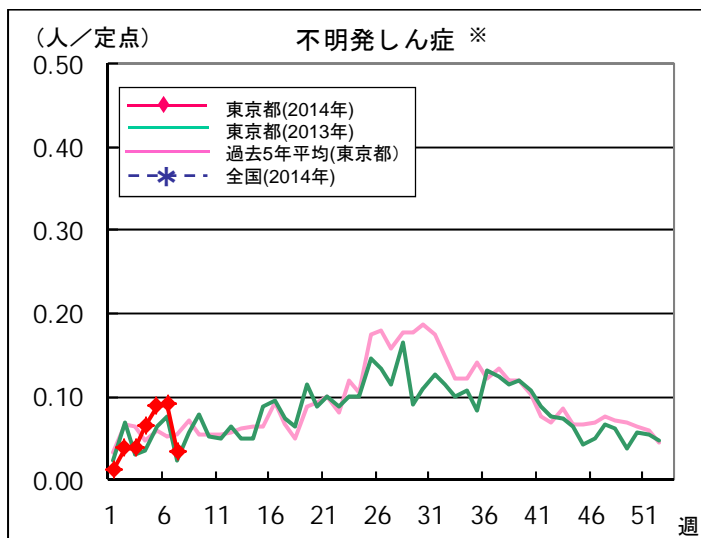
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年7週 現在)

◆ 小児科定点



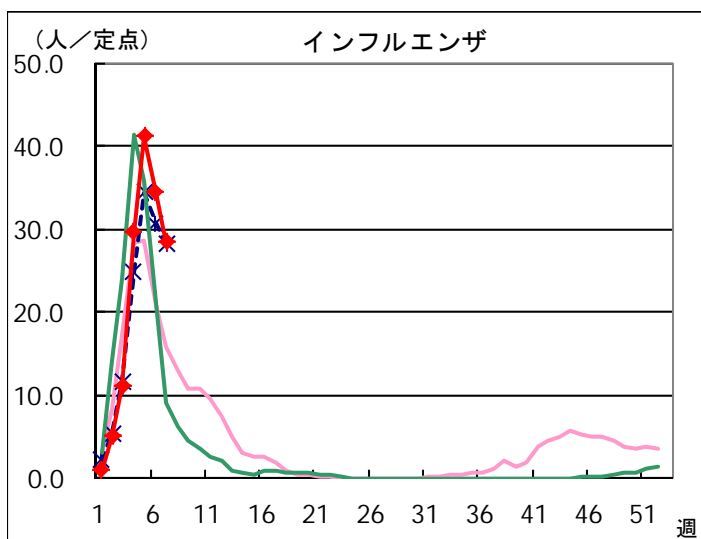


※ 東京都独自対象疾患

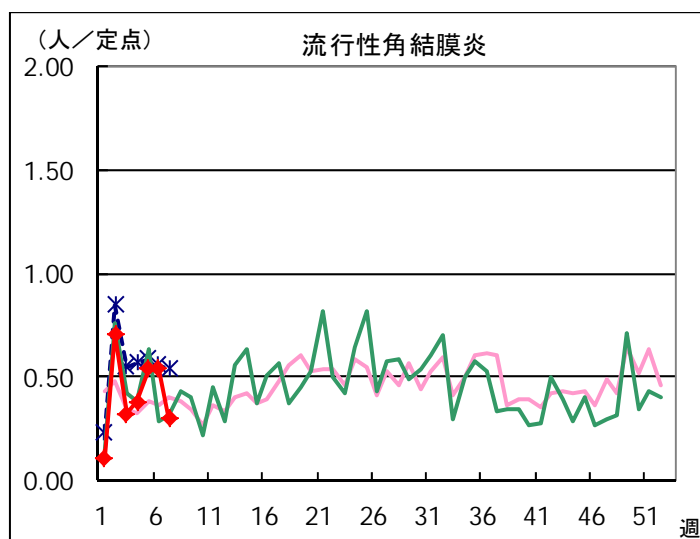
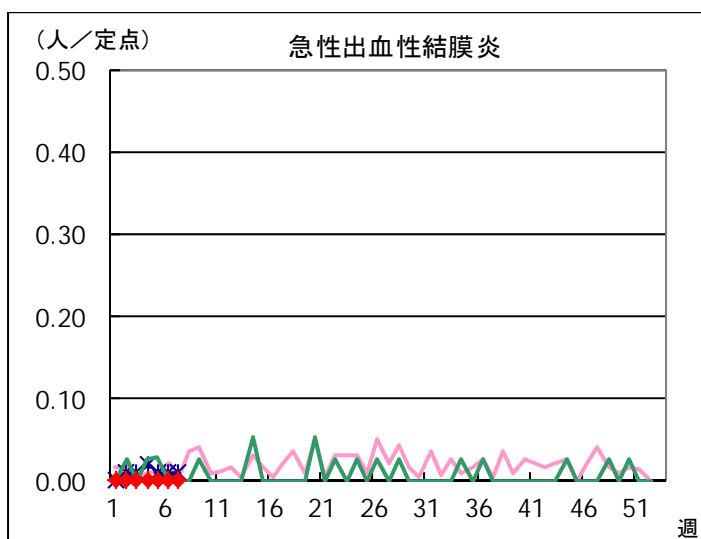


※ 東京都独自対象疾患

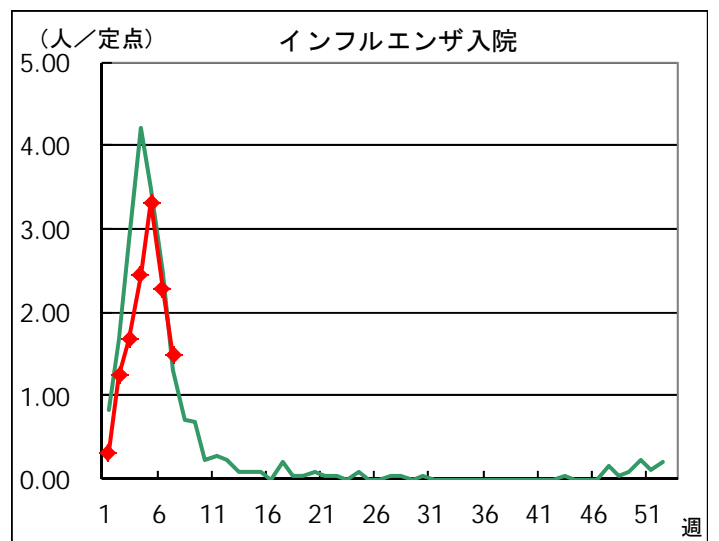
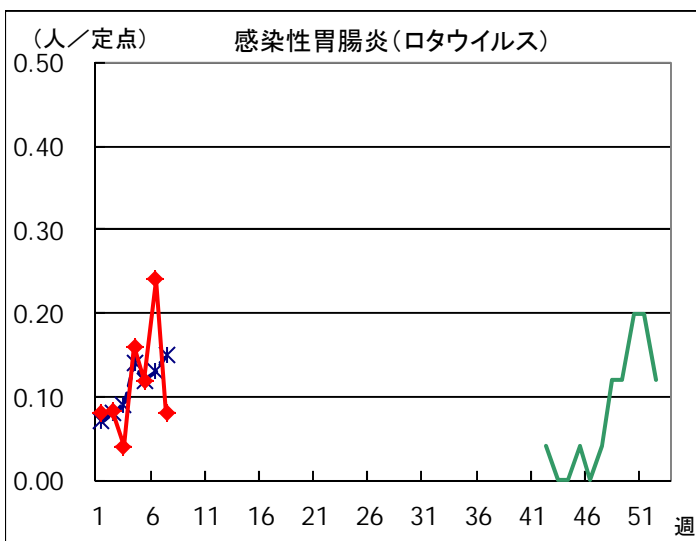
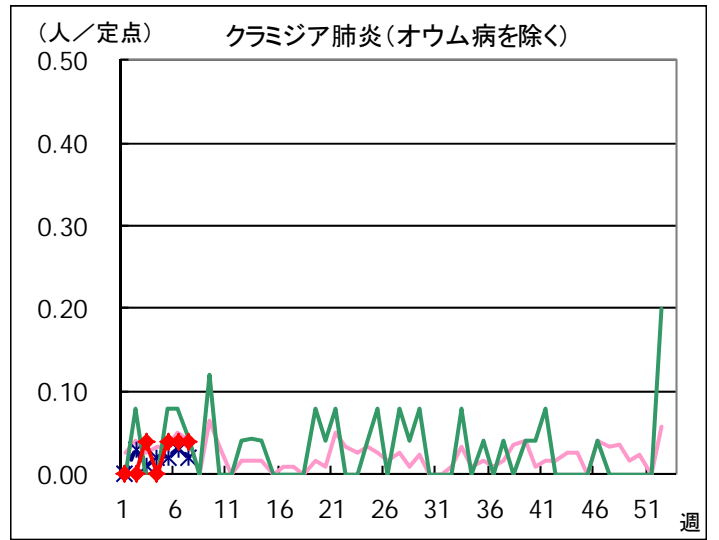
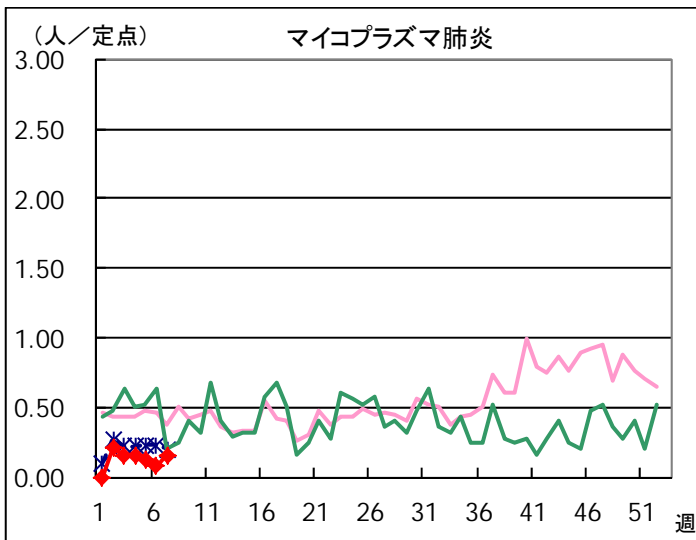
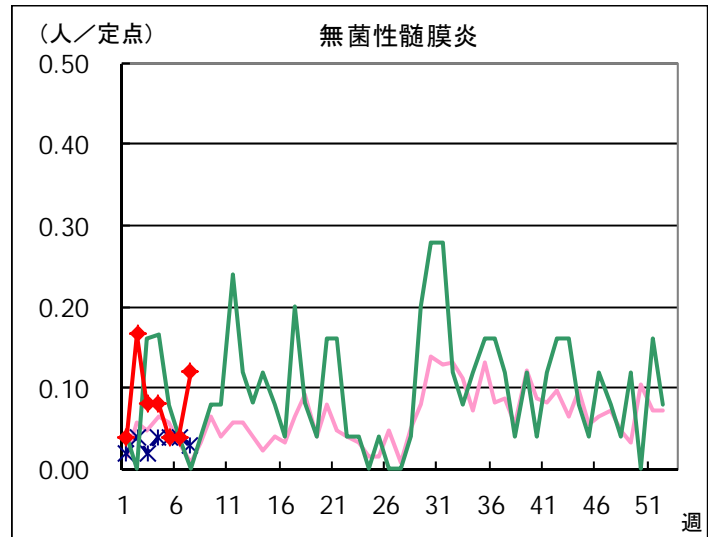
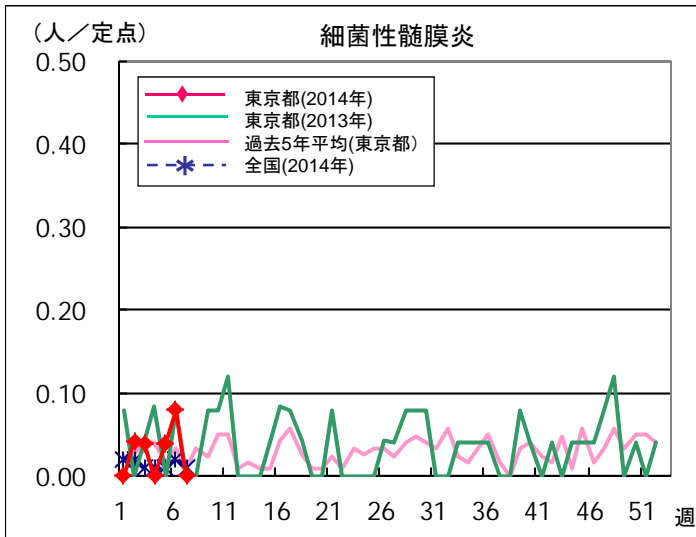
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント

管轄保健所	インフルエンザ 迅速診断結果			医療 *1 機関数	コメント
	A型 *2	B型	記載なし		
千代田	8	13		1	
みなと	57	78		4	・AH1pdm09型 13名 ・AB同時感染 1名
新宿区	15	16	10	3	・AH1pdm09型 5名
文京	24	55		3	・AH1pdm09型 7名
台東	15	49	32	4	・AB同時感染 1名
墨田区	86	87	1	8	・臨床診断 4名
江東区	138	251		11	
品川区	69	103	9	8	・AB同時感染 1名
目黒区	23	30		5	
大田区	72	100	18	10	・「A型6人、B型10人」の内、予防接種済11人、未接種5人でした。 インフルエンザも少しずつ落ちついてきたようです。
世田谷	105	267	47	14	・「A型15名、B型36名。」明らかにB型が多い。 ・流行は過ぎた感じですが。 ・B型が多い。
渋谷区	20	49		4	
中野区	96	150		11	・AB同時感染 1名 ・臨床診断 1名 ・臨床診断 2名
杉並	34	57	19	4	
池袋	18	31	5	2	
北区	36	122	35	6	・B型の流行が目立ちます。ピークは過ぎたようです。 ・前週がピークか、減少傾向です。 ・小児は1名のみA型で、他はすべてB型でした。
荒川区	37	201	5	4	
練馬区	85	102	7	10	・A型のほうがB型より比較的多かった。
葛飾区	122	241	6	11	・AH1pdm09型 2名 ・臨床診断 8名
江戸川	52	176	9	7	
八王子市	170	427	30	15	・AB同時感染 1名 (2医療機関より) ・臨床診断 2名 ・臨床診断 3名 ・臨床診断 17名 ・臨床診断 33名
西多摩	98	166		9	
南多摩	117	375	59	12	・臨床診断 1名
多摩立川	49	136	35	7	
多摩府中	67	159	1	11	・臨床診断 2名
多摩小平	121	305	27	11	・14歳以下のA型は1名のみ ・インフルエンザが多いですが、ピークは越えたようです。
島しょ	24	7		1	
総計	1,758	3,753	355	196	

*1 迅速診断結果の報告があった医療機関数

*2 AH1pdm09型を含む

2014/2/19集計

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
2/3	気管支肺炎	9M	鼻汁	ライノウイルス	遺伝子
			咽頭拭い液		
2/1	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
1/29	突発性発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
2/7	感染性胃腸炎 インフルエンザ	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
2/6	不明発しん症	4	咽頭拭い液	風しんウイルス	
2/3	ウイルス性発しん症	5	咽頭拭い液	風しんウイルス	
1/31	感染性胃腸炎	5	直腸拭い液	ノロウイルスG II	
1/31	リンパ節腫大	6	咽頭拭い液	EBウイルス	
2/3	急性咽頭炎	8	咽頭拭い液	アデノウイルス	
2/3	手足口病	9	咽頭拭い液	ライノウイルス	
12/6	ウイルス性髄膜炎	66	髄液	エンテロウイルス	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
6週	32		7	12
2013-2014年 シーズン累計**	115		39	53

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年		2014年						
		51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	
ウイルス	アデノウイルス	5	2		6	4			2	
	ライノウイルス	3	3		1		3	2	4	
	ポリオウイルス									
	コクサッキーウイルスA群									
	コクサッキーウイルスB群									
	エコーウイルス									
	エンテロウイルス71		2		1	1				
	その他のエンテロウイルス					1			1	
	単純ヘルペスウイルス				1		1	4		
	水痘・帯状疱疹ウイルス									
	ヘルペスウイルス6/7	5	1		5	2	4	1	1	
	EBウイルス		1			2			1	
	サイトメガロウイルス						1			
	ムンプスウイルス								1	
	麻疹ウイルス								1	
	風疹ウイルス								2	2
	パルボウイルスB19	2			1	1	1	2		
	RSウイルス	2	1		1	5	2	1		
	ノロウイルス	5	2		6		4	1	1	
	ロタウイルス									
	インフルエンザウイルスAH1									
	インフルエンザウイルスAH3		5		6	3	5	7	7	
	インフルエンザウイルスB	1	1		4	8	13	8	12	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2	4		7	15	26	26	32		
デングウイルス(抗体を含む)										
その他のウイルス										
細菌	カンピロバクター									
	サルモネラ									
	腸管出血性大腸菌									
	その他の腸管系病原菌									
	溶血性レンサ球菌									
	百日咳									
	マイコプラズマ									
	その他の細菌									
その他の病原体										

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年51週～2014年6週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		205	18	24	23	19	7	1	2		4	8	19	2	5			46	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		5	1			4		1			1	4					3	
	ライノウイルス	2	1	3	2						1		3		1			3	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71		2	1							1								
	その他のエンテロウイルス	1				1													
	単純ヘルペスウイルス		3																3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		
	ヘルペスウイルス6/7										2		6						11
	EBウイルス			1									1						2
	サイトメガロウイルス																		1
	ムンプスウイルス													1					
	麻疹ウイルス													1					
	風しんウイルス													4					
	パルボウイルスB19												5	2					
	RSウイルス		2	8															2
	ノロウイルス				18														1
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	32														1				
インフルエンザウイルスB	44		1			1												1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	108		3															1	
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス																			
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2014年1月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	110	2.00	168	3.05	55	55
		女	58	1.05				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	72	1.31	99	1.80		
		女	27	0.49				
	尖圭コンジローマ	男	61	1.11	91	1.65		
		女	30	0.55				
	淋菌感染症	男	73	1.33	85	1.55		
		女	12	0.22				
	膺トリコモナス症 *1	男			3	0.05		
		女	3	0.05				
梅毒様疾患	男	9	0.16	12	0.22			
	女	3	0.05					
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	46	1.84	79	3.16	25	25
		女	33	1.32				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	26	1.04	31	1.24		
		女	5	0.20				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男						
		女						
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2	男							
	女							

2014/2/19

*1 性感染症定点から報告される『膺トリコモナス症』とは、原虫の一種である膺トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膺、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

*2 2011年2月1日より新たに指定された。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2014年1月

男										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							12	3		
1～4歳							1	10		
5～9歳							1	1		
10～14歳										
15～19歳	1			2			1			
20～24歳	11	4	5	13						
25～29歳	22	4	6	10		1		1		
30～34歳	23	10	12	17		3				
35～39歳	21	8	11	13		3	1			
40～44歳	14	16	7	9		1	2			
45～49歳	7	6	8	7			1			
50～54歳	5	13	3	1		1	3			
55～59歳	3	1	5	1			2			
60～64歳	3	2	4				4	2		
65～69歳		4					4			
70歳～		4					14	9		
合計	110	72	61	73		9	46	26		
先月数	114	72	67	72	1	9	51	14	1	
増減数	-4		-6	1	-1		-5	12	-1	

女										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							1	1		
1～4歳							3	2		
5～9歳							1			
10～14歳							1			
15～19歳	6		3	1	1		1			
20～24歳	18	4	11	4	1	1				
25～29歳	10	4	8	2	1					
30～34歳	11	10	5	2		1				
35～39歳	7	2	1	2			1			
40～44歳	4	4	1							
45～49歳	1	3	1	1						
50～54歳						1	1			
55～59歳	1									
60～64歳							4	1		
65～69歳							3			
70歳～							17	1		
合計	58	27	30	12	3	3	33	5		
先月数	71	37	23	10	8	1	21	12	1	
増減数	-13	-10	7	2	-5	2	12	-7	-1	

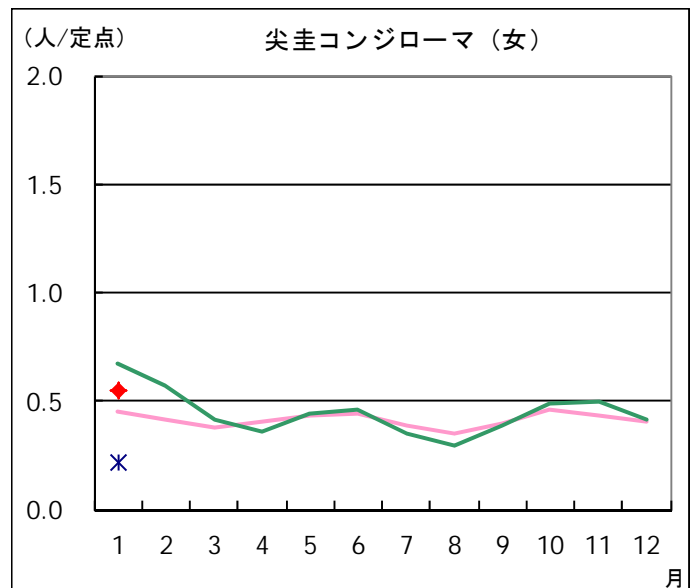
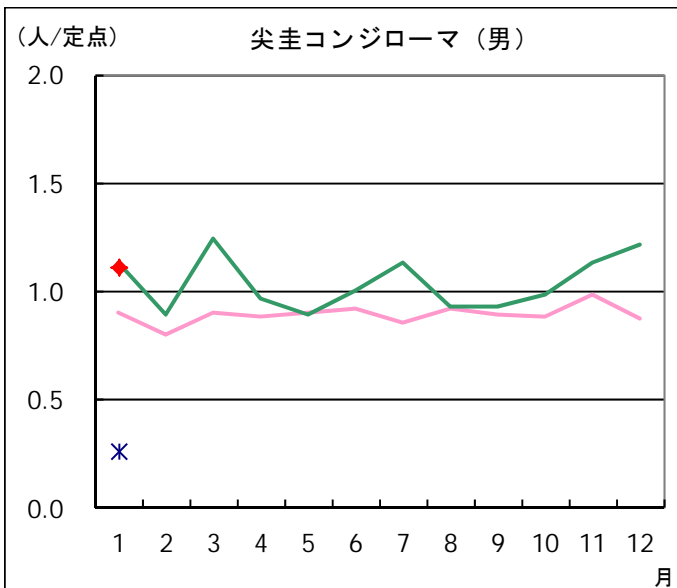
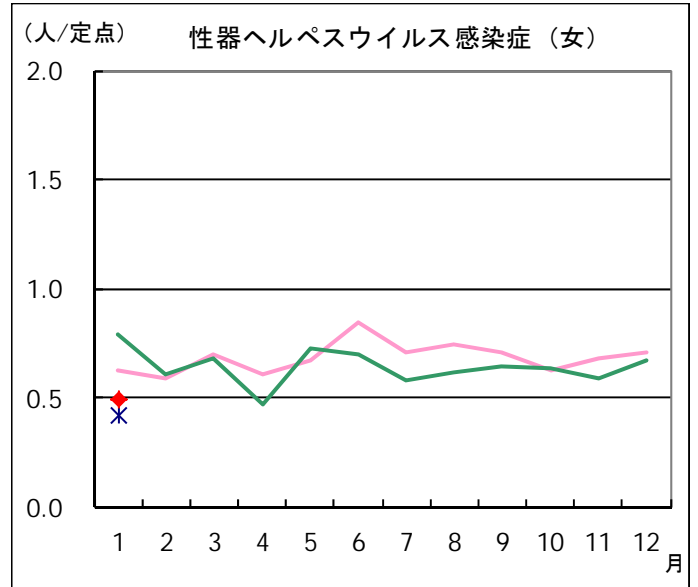
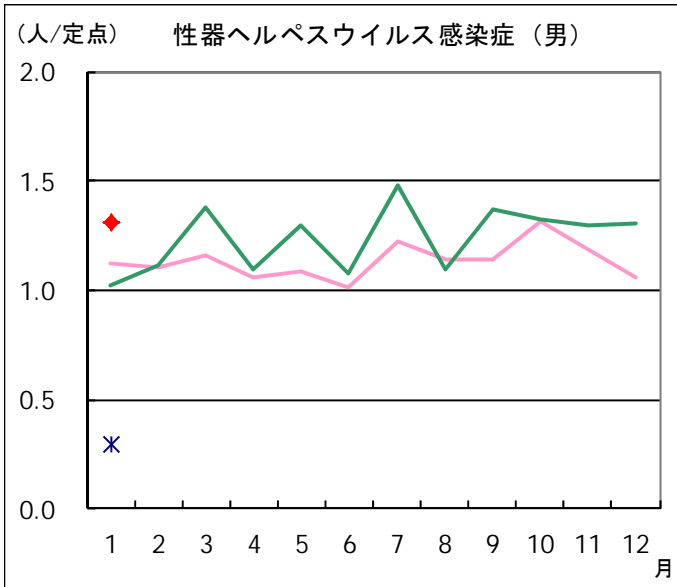
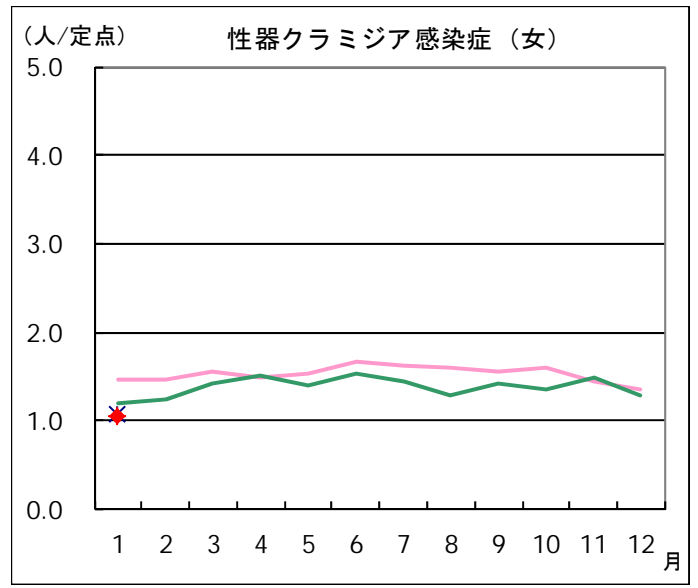
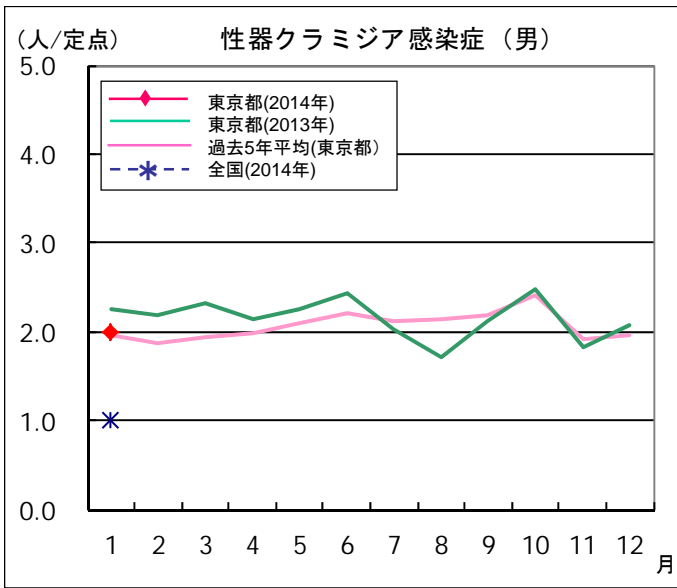
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2014年1月

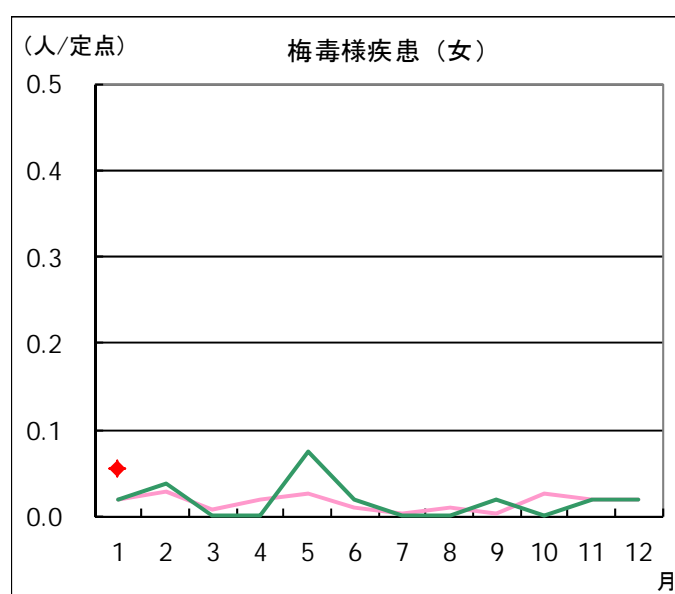
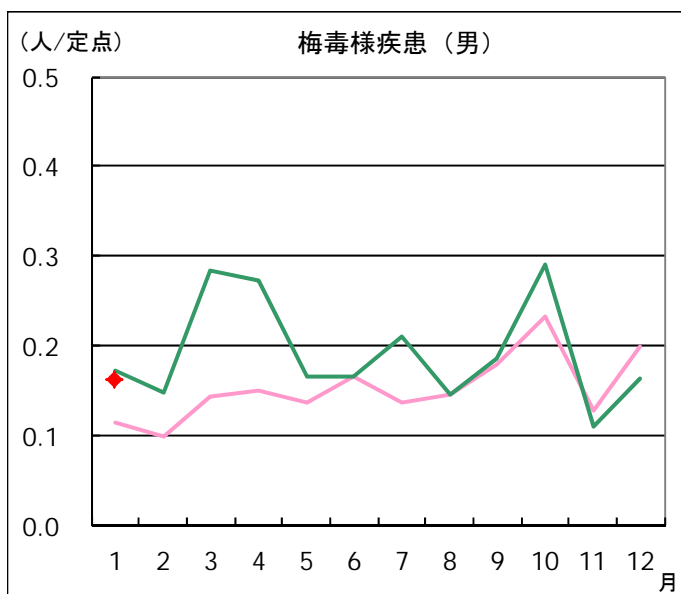
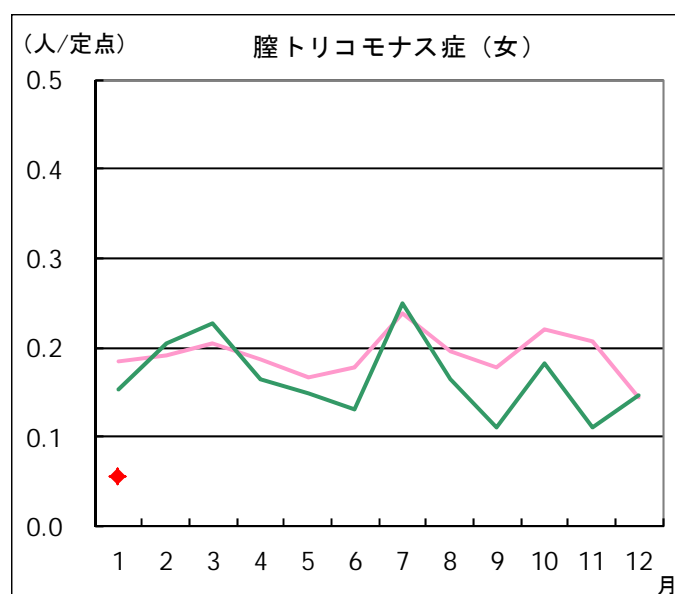
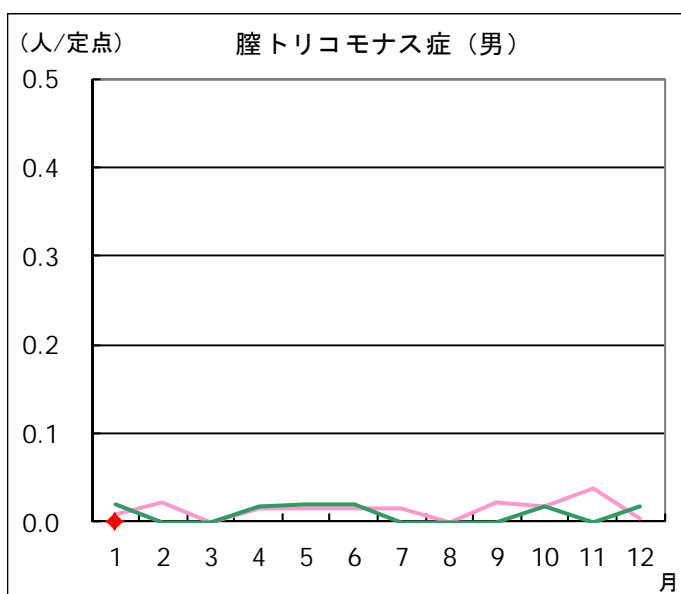
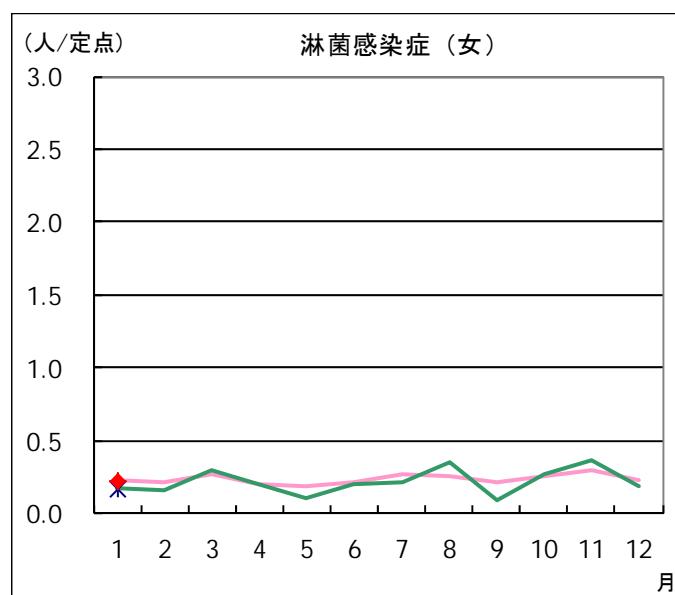
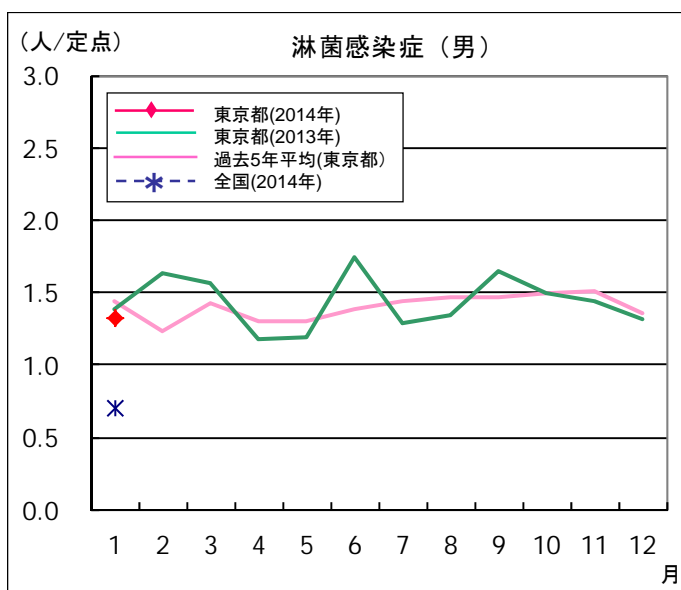
男								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	11		4	6		1	22
中央区	3	9	4	1	2			16
みなと	2	14	38	13	3			68
新宿区	7	37	10	31	30		7	115
文京	1	2		2	1			5
台東	2		3					3
墨田区	2	2	2	1	2			7
江東区	2	6	5	2	12			25
品川区	1	2	3	1	2			8
大田区	2	1			2			3
渋谷区	5	5	2	1	1			9
中野区	2	4	3		2		1	10
杉並	2	2			2			4
池袋	3	10	1	3	6			20
北区	1							
荒川区	1							
板橋区	2	3		1	2			6
足立	2	1						1
江戸川	2	1	1					2
八王子市	4							
町田市	1							
多摩立川	2							
多摩府中	3			1				1
多摩小平	1							
合 計	55	110	72	61	73		9	325
定点当たり		2.00	1.31	1.11	1.33		0.16	5.91

女								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2							
中央区	3		1					1
みなと	2	3	8	9	2		1	23
新宿区	7	7	5	11	3		1	27
文京	1							
台東	2	1					1	2
墨田区	2	1			1			2
江東区	2							
品川区	1			1				1
大田区	2	6						6
渋谷区	5	4	5	2	1			12
中野区	2	1			1			2
杉並	2		2	1	1			4
池袋	3	9	2	3	2	1		17
北区	1							
荒川区	1							
板橋区	2	1	1					2
足立	2	4		1				5
江戸川	2	5				1		6
八王子市	4	4	2			1		7
町田市	1	3	1					4
多摩立川	2	9		2	1			12
多摩府中	3							
多摩小平	1							
合 計	55	58	27	30	12	3	3	133
定点当たり		1.05	0.49	0.55	0.22	0.05	0.05	2.42

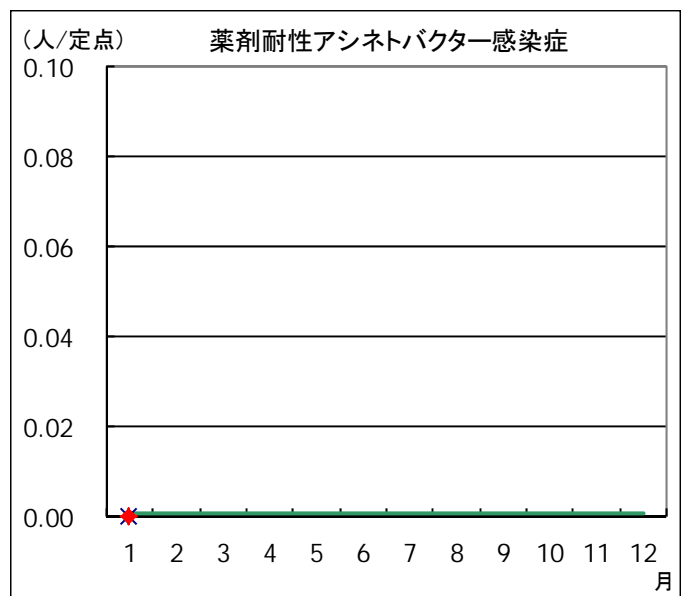
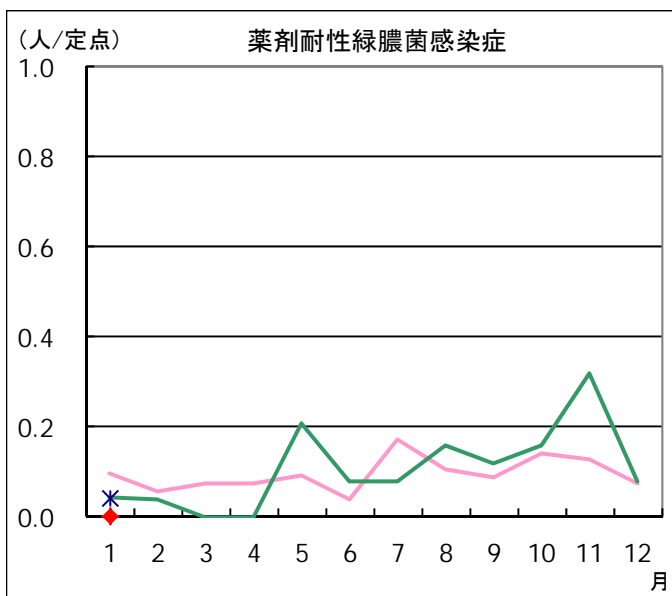
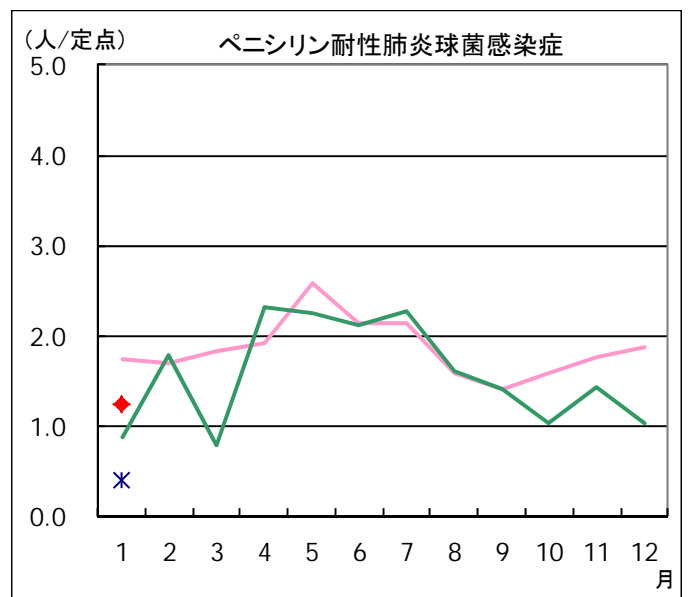
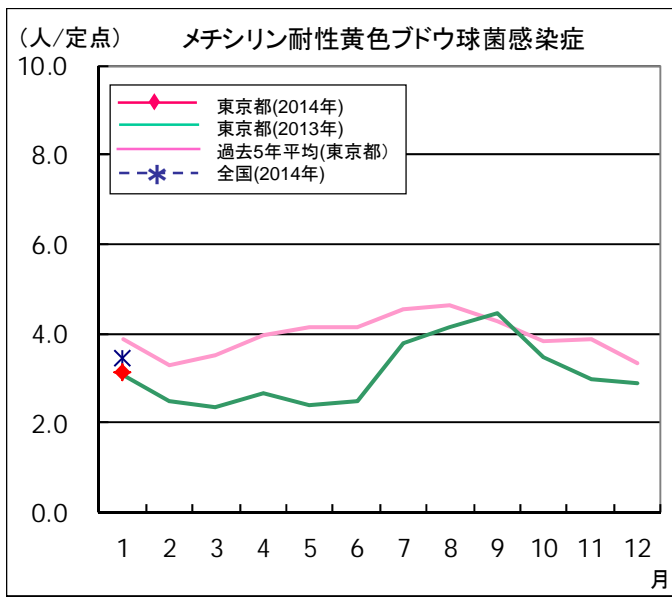
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2014年1月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇病原体検出状況

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
1/7	クラミジア頸管炎	17	女	尿	クラミジア・トラコマチス 臈トリコモナス	遺伝子
				陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物		
1/8	陰茎コンジローマ	22	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型 ヒトパピローマウイルス 53型	
1/8	淋菌性尿道炎	26	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌 クラミジア・トラコマチス	遺伝子 分離同定
1/29	陰茎ヘルペス	28	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	単純ヘルペスウイルス 1型	
1/22	尿道炎	29	男	尿	クラミジア・トラコマチス	
1/8	淋菌性尿道炎	33	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子
1/24	コンジローマ	34	男	コンジローマ患部生検	ヒトパピローマウイルス 11型	
1/22	尿道炎	37	男	尿	クラミジア・トラコマチス	
1/22	淋菌性尿道炎	37	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定
1/8	尖圭コンジローマ	38	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス6型	
1/15	尿道炎	38	男	尿	クラミジア・トラコマチス	
1/22	尿道炎	38	男	尿	クラミジア・トラコマチス	
1/31	尿道炎	38	男	尿	淋菌	
1/22	淋菌性尿道炎	40	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子
1/8	淋菌性尿道炎	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア・トラコマチス	
1/29	尖圭コンジローマ	43	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型	
1/15	尿道炎	43	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
1/25	尿道炎	43	男	尿	クラミジア・トラコマチス	
1/25	尿道炎	44	男	尿	クラミジア・トラコマチス	